

日時 令和7年9月4日（木曜日）午前9時30分～（質問順1番から2番まで）  
場所 新宮町役場 3階 議事堂

順	議員名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	江口 正明	防災対策の検証と整備充実に向けた取り組みは	<p>本町では、8月9日から集中的な大雨に見舞われ、道路の冠水、床上浸水や土砂崩れなどの被害が発生した。</p> <p>近年、地球温暖化の影響でかつてない猛暑や局地的豪雨が頻発。鹿児島県トカラ列島や日向灘で続く地震活動も活発化していることから、我々は自然災害への脅威を身近な問題として捉え、常に危機感をもって備えを怠らないことが重要である。</p> <p>防災・減災には、自助・共助・公助の連携が不可欠であることは言うまでもない。特に、災害対策基本法に拠る地方自治体の責務として、住民の生命、身体及び財産を災害から保護することが求められている。</p> <p>そこで、本町における防災対策の現状と今後の取り組みについて、次の3点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新宮町地域防災計画における自助・共助・公助の役割分担について、どのような検証が行われているか。また、その検証プロセスはどのようなものか。</li> <li>2 新宮ふれあいの丘公園が防災拠点として整備されているが、収容避難場所である小・中学校や公共施設における防災倉庫の設置状況はどうか。合わせて、一時的に避難・集合する場所に指定されている地域の公民館における防災用品などの備蓄状況はどうか。</li> <li>3 本町では、災害時の情報伝達手段として町防災行政無線を44箇所に設置しているが、避難行動要支援者や孤立の可能性がある地域の住民、在宅避難者など、情報入手が困難な人への確実な情報伝達体制の整備について、どのような取り組みを行っているか、または検討しているか。</li> </ol>	町長
2	大牟田 直人	1) ボードゲーム等を活用した子どもの学びと地域交流を	<p>近年、子どもの非認知能力の育成や人間関係づくりの手段として、サイコロやカードなどを用いてルールに基づき複数人で楽しむボードゲーム等の教育的効果が注目されている。</p> <p>新宮北小学校PTAによる各クラスへのボードゲーム寄贈では、児童からは「雨の日でも楽しく遊べる」、先生からは「室内での過ごし方の幅が広がりありがたい」など好意的な声が寄せられている。他自治体では、放課後児童クラブや図書館活動などで導入が進んでいる事例がある。</p> <p>本町においても、教育現場や地域活動でのボードゲーム等の活用は、学びの充実や地域活性化につながると考え、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新宮北小学校PTAの取り組みを踏まえ、町内の全小中学校の各クラスへのボードゲーム導入の可能性は。</li> <li>2 ふれあい交流館等の公共施設にボードゲーム等を常備し、世代間交流や地域づくりに活かす考えはないか。</li> <li>3 町オリジナルのボードゲーム等を作成し、教育・地域交流・観光振興に活かす取り組みについて検討できないか。</li> </ol>	町長 教育長
		2) シーオーレ新宮に隣接する今池の整備を	<p>シーオーレ新宮に隣接する今池の周りは、町民の憩いの場、癒しの場となっているが、現在の今池の状況は良好な水辺環境とは言い難く、見た目上も治安上も問題であると思われる。</p> <p>令和5年第3回定例会において今池の水辺環境の保全に関して、令和5年度策定の第2次新宮町環境基本計画との整合性を図りながら、町としての方向性を定め、取り組む必要があると考えているとの答弁があった。そこで次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今池の水辺環境保全に関する方向性と今後の方針は。</li> <li>2 今池周辺の除草や防犯カメラ設置などの安全対策や生態系調査も必要と考えるが見解は。</li> </ol>	町長
		3) 投票所来所証明書への地域イラスト活用を	<p>選挙における投票所来所証明書は、近年では若年層や子育て世代の関心を高めるツールとしても注目されている。来所証明書に町の歴史・特産品などを題材としたイラストを取り入れることで、投票への関心を高める効果が期待できると考える。また、イラスト募集など地域参加型の取り組みに発展させることで、選挙を通じた地域活性化の一助となると考える。投票所来所証明書に地域に関するイラストを取り入れることはできないか。</p>	町長